

News Release



BASF、アジア太平洋地域でエンジニアリングプラスチックの価格を改定

2005年10月11日

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は10月15日から、アジア太平洋地域で、エンジニアリングプラスチック製品の価格を最大10%まで引き上げます。これは、原料価格とエネルギーコスト、輸送コストの高騰によるものです。今回の価格改定の対象となるのは、
-ポリアミドのUltradur®(ウルトラデュア)、Nypel®, Capron®(カブロン)
-PBTのUltradur®(ウルトラデュア)
-POMのUltraform®(ウルトラフォルム)
-ポリスルホン、ポリエーテルスルホンのUltrason®(ウルトラゾーン)などです。

今回の措置は、BASFの自助努力での対応の範囲を超える状況であると判断した結果です。

【エンジニアリング・プラスチックについて】

ポリアミド(Ultradur®)やポリアセタール(Ultraform®)、ポリエーテルスルホン、ポリスルホン(Ultrason®)、ポリブチレンテレフタレート(Ultradur®)などのエンジニアリングプラスチックは、自動車、電気・電子、機械、そして家庭用、事務用、娯楽用など、さまざまな技術分野と日常生活の中で使用されています。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカルから原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーカンパニーとして信頼されているBASFは、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASFでは、新技術の開発とそれらを使用することで、新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功と環境保護、社会への責任を融合させることでより良い未来に貢献しています。2004年度は約8万2,000人の従業員を雇用し、370億ユーロ以上の売上高を計上しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは www.basf.com です。BASF ジャパン(株)のインターネットホームページのアドレスは www.basf-japan.co.jp です。

■本件についてのお問い合わせ先

BASF ジャパン株式会社 広報代理
ヒル アンド ノウルトン ジャパン株式会社
山田 真紀
Tel. 03-5776-7088

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町3-3
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
URL:<http://www.basf-japan.co.jp>